

児童・生徒の意見尊重の先にあるもの

うめだ・あけぼの学園長の酒井康年先生を講師にお迎えした本校教員向け研修では、児童・生徒の行動をどのように理解し、支援につなげていくかについて学びました。酒井先生は、「子供たちはどんな状態であって、環境の情報を受け取り、それを判断している」「だからこそ、児童・生徒の行動を見て、彼らに何が見えていて、何を感じていて、何を考えているのかを推測する必要がある」と話されました。

このお話は、児童・生徒の意見や意思を尊重することの大切さを、改めて考える機会となりました。酒井先生は、国連決議に基づく国際障害者年行動計画の「障害のある子どもは、その社会の他の異なったニーズをもつ特別な存在と考えられるべきではなく、**通常の子どもたちがもつニーズを満たすのに特別な困難をもつ普通の子どもと考えられるべき**」という考え方を紹介されました。この考え方は、児童・生徒一人一人の思いや願いを丁寧に受け止め、その意思を尊重しながら支援していく意思決定支援の重要な基本理念であると感じました。私たち教育や支援に関わる者には、児童・生徒の行動の背景にある思いや願いを推測し、本人の意見を引き出せるように関わるのが求められています。その積み重ねが、現在の権利擁護だけでなく、将来の豊かな生活にもつながっていくことを強く感じた研修会でした。

また先日、東京都手をつなぐ育成会大会に参加する機会をいただきました。同会は、昭和36年に、知的障害児者の教育・福祉・労働・医療の制度や施策の向上を願う東京の各地域の親の会の連合体として発足し、現在も共生社会の実現を目指して活動している団体です。

大会では、ゆうあい会（本人部会）の会長から、都の施策や予算に関する対話集会において東京都の各局に対して、当事者としての要望を伝えてきたとの報告がありました。将来の生活の場であるグループホームや、現在の作業工賃に関する要望を、力強くお話しされていました。また、本人発表「今までの私、これからの私」では、養護学校小・中学部の頃にてんかん発作の影響で十分に学ぶことが難しかった方が、就労移行支援事業を経て企業就労し、現在は仕事にやりがいを感じながら趣味も楽しんでいる様子を、ユーモアを交えて話されました。会場は笑いと拍手に包まれ、本人の思いや願いを受け止めることの大切さを改めて感じました。

これらの研修や大会を通して、私たち教員が日々行う児童・生徒の意見の尊重と意思決定支援は、現在の権利擁護にとどまらず、将来の豊かな生活につながる大切な取組であると考えています。

本校では、一人一人の将来の豊かな生活のために、学校生活の様々な場面で、児童・生徒の意見表明を大切にする活動を一層充実させてまいります。2学期も、本校の教育活動に御理解と御協力をたまわりますよう、よろしくお願いいたします。



水泳指導の様子



小学部

各学年4回という限られた回数ではありましたが、安全に留意しながら水泳指導を実施できました。プールが大好きだったり、興味はあるものの少し怖さを感じたり、一人一人がもつ「水」への印象は様々でしたが、浮力や水の流れを感じながら身体を動かし、非日常的な体験ができました。高学年では、蹴伸びや息継ぎ、バタ足など泳法の基礎となる練習も行いました。水泳指導で得た経験が、子どもたちの余暇の充実につながれば幸いです。

小学部 体育科担当
主任教諭 倉持 務



中学部

今年度の水泳学習では、一人一人の実態や目標に応じて活動に取り組みました。1年生は水に慣れ親しみ、2年生は泳力や体力の向上を目指して練習を重ね、3年生はこれまでの学習を生かして自分の課題に挑戦しました。安全に気を付けながら友達や教員と関わり、笑顔で意欲的に活動する姿が多くみられ、それぞれの成長を感じられる充実した学習となりました。

中学部 体育科担当
教諭 竹中 颯汰



夏の全校教員研修紹介

夏季休業期間を活用して、二学期からの授業をより豊かなものにするため、全校での研修活動に取り組みました。7月の全校研修会では、うめだ・あけぼの学園の酒井 康年氏をお招きして「障害がある子どもたちとどう向き合うか」をテーマに、環境設定と自発的な行動、意思決定についてより深く学びました。また、特別支援学校高等部の経験を有する教員を中心として校内進路研修会を開催し、特別支援学校高等部の進路学習と卒業後の生活についての理解を全校で深めました。本校では毎年恒例の「夏季教材展」では、今年度はICT教材の紹介も充実し、各教科の教材について太田ステージに合わせて展示し、より良い実践を校内全体で共有しました。

研究・研修部主任 主任教諭 宮崎 健誌



9月行事予定

日	曜	行事	保健	下校
1	火	始業式 11:30下校 安全指導日		11:30
2	水	給食始 避難訓練 (地震)		13:50
3	木		身体測定 (中)	13:50 15:30
4	金		身体測定 (小5・6)	13:50 15:30
5	土			
6	日			
7	月	あいさつ週間 (～11日)	身体測定 (小3・4)	13:50 15:30
8	火		身体測定 (小2)	13:50 15:30
9	水		身体測定 (小1)	13:50
10	木	修学旅行説明会 (中3)		13:50 15:30
11	金	水道キャラバン (小3)		13:50 15:30
12	土			
13	日			
14	月			13:50 15:30
15	火			13:50 15:30
16	水			13:50
17	木	小4校外活動 移動教室説明会 (中2)		13:50 15:30
18	金	中1校外活動		13:50 15:30
19	土			
20	日			
21	月	敬老の日		
22	火	国民の休日		
23	水	秋分の日		
24	木	個人面談13:50下校		13:50
25	金	個人面談13:50下校		13:50
26	土			
27	日			
28	月	個人面談13:50下校		13:50
29	火	個人面談13:50下校 小3校外活動		13:50
30	水	個人面談13:50下校		13:50

10月行事予定

日	曜	行事	保健	下校
1	木	都民の日		
2	金	安全指導日 総合防災訓練 (起震車)		13:50 15:30
3	土			
4	日			
5	月	SB乗務員研修②		13:50 15:30
6	火	移動教室説明会 (中1)		13:50 15:30
7	水	学校見学 (外部向け) 就業体験 (中3) メトロフルール		13:50
8	木	小スポフェス予行		13:50 15:30
9	金	就業体験 (中1) 高等部作業体験 (中3)		13:50 15:30
10	土			
11	日			
12	月	スポーツの日		
13	火			13:50 15:30
14	水			13:50
15	木	緊急時連絡システム確認訓練		13:50 15:30
16	金	全校13:50下校		13:50
17	土	小スポーツフェスタ (火曜時程)		13:50 15:30
18	日			
19	月	小振替休日		15:30
20	火			13:50 15:30
21	水		宿泊前内科検診 (中3)	13:50
22	木	小クラブ		13:50 15:30
23	金			13:50 15:30
24	土			
25	日			
26	月			13:50 15:30
27	火			13:50 15:30
28	水			13:50
29	木	中3修学旅行始 A M江戸博移動博物館		13:50 15:30
30	金	中3修学旅行終		13:50 15:30
31	土			